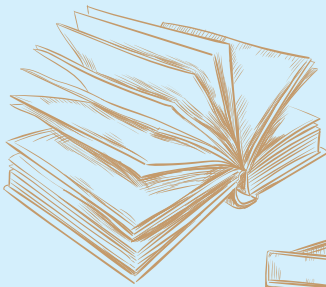
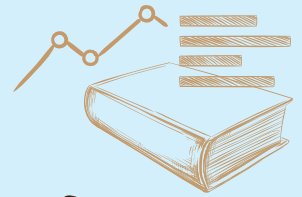


図書館の今までとこれから

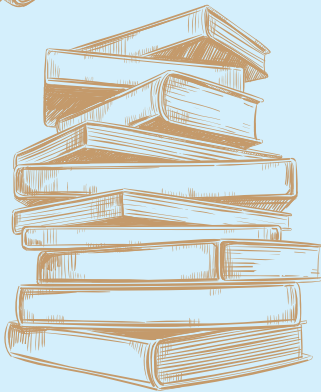
myライブラリーセミナー
MARUZEN-YUSHODO Library Seminar

10月 開催のご案内

情報の 保存とは

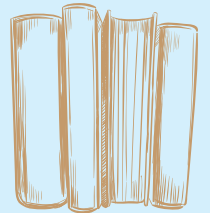


図書館での資料保存の本質を考える



このような方を対象としています

- 資料保存で困っている
- 修理の技術をより効果的に活用したい
- 劣化した資料の取り扱い方に悩んでいる
- 保存する判断基準を知りたい
- マネジメントの観点から考えたい
- 基礎的な知識や考え方を知りたい



組織や業務の中で、
どのように資料保存を位置づけるか——

本セミナーでは、東京大学大学院経済学研究科の
小島浩之先生を講師にお迎えし、
図書館における“資料の保存”について
体系的にお話いただきます。



2018年
10 / 6 (土)
14時～16時30分
〈開場 13:40〉

博物館・美術館の
資料保存との共通点や相違点から
図書館の資料保存とは何かを見直す——

図書館における資料保存は、
資料に記載されている「情報」の保存であることに着目し、
保存すべきかどうかの判断基準や、
修理技術を有効に活用するために必要な知識など、
テクニックの先にある本質を考えます。

講師

こじま ひろゆき
小島 浩之氏

東京大学大学院経済学研究科 講師
経済学部資料室 室長代理

会場

機械振興会館 6階 6-65
(東京都港区芝公園 3-5-8)

〈参加費〉**3,240円** (税込)

〈お申込み締切〉2018年10月2日(火)

定員
40名

丸善雄松堂株式会社 図書館サービス事業部

〈プログラムの詳細や、お申し込み方法・お問い合わせ先は裏面をご覧ください〉



情報の
保存とは

図書館での資料保存の
本質を考える

2018年 10/6 (土) 14時～16時30分 (開場 13:40)

講師プロフィール：

こじま ひろゆき

小島 浩之氏

東京大学大学院経済学研究科 講師
経済学部資料室 室長代理

岐阜県生まれ。富山大学経済学部卒、京都大学大学院文学研究科修士課程修了。専門は東洋史学および社会経済を中心とする歴史資料の保存と活用に関する研究。内容研究と資料管理・マネジメントの両方の視点から歴史資料に向き合っている。最近の主な研究テーマは、アジアの古文書と紙、史書の編纂と歴史認識、図書館資料保存論など。

会場地図：機械振興会館 6階 6-65
(東京都港区芝公園 3-5-8)



〈最寄駅〉

- 東京メトロ日比谷線「神谷町駅」から徒歩 8 分
- 都営地下鉄三田線「御成門駅」から徒歩 8 分
- 都営地下鉄大江戸線「赤羽橋駅」から徒歩 10 分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線「大門駅」から徒歩 10 分
- JR山手線・京浜東北線「浜松町駅」から徒歩 15 分

タイムスケジュール：

● 14:00～14:10 オープニング

● 14:10～15:40

講演 小島 浩之氏

● 15:40～15:50 (休憩)

● 15:50～16:30

ディスカッション

※休憩時間に講師へのご質問を受付いたします。



「図書館の今までとこれから」をコンセプトとした丸善雄松堂株式会社から提供する、図書館に関わる人たちのための学びの場です。

思考や企画力を広げるものから業務スキルの向上や専門性の追求を主題としたテーマを取り上げ、皆さまにとって有益かつ時代の流れを捉えるセミナーを開催してまいります。

お申し込み
方法

右のURLよりお申し込みください→ <http://mys201810.peatix.com>

- ※お申し込み・お支払いに Peatix を使用しています。ご利用の際は会員登録が必要です。
- ※お支払にはクレジットカード・コンビニ・ATM をご利用いただけます。
- ※Peatix のお申し込み完了メールより領収シートの発行が可能です。

Peatix をご利用いただけない場合、キャンセルされる場合等は下記のお問い合わせ先へご連絡ください。



お問い合わせ

丸善雄松堂株式会社 図書館サービス事業部 営業企画開発部

〒105-0022 東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル TEL:03-6367-6055 FAX:03-6367-6162
メール：libservice.div@maruzen.co.jp 〈WEB サイト：http://library.maruzen.co.jp/〉